

ジンシャリ

盆美ニュース

JINSHARI



vol.2

2012.3

婦人風信
隆松栢



「ジンシャリ」とは？

歳月を経た松柏盆栽は、幹や枝の一部が枯れて、そのままの形を残すことがあります。枝は「ジン(神)」、幹の部分は「シャリ(舍利)」と呼ばれる、盆栽の見どころのひとつです。ニュースレター「ジンシャリ」では、大宮盆栽美術館の見どころを紹介していきます。





特別展 ウキヨエ盆栽園 園 ~盆栽デ、明治ヲアソブ

盆栽尽くしの明治の浮世絵版画特別展。大公開！



楊洲周延《婦人諸礼式之図 盆栽》明治38年(1905)



《うきよえ尽し》明治時代

園芸文化が花ひらいた江戸時代以降、たくさんの盆栽が浮世絵版画にあらわされるようになりました。本展覧会では、その中でも華やかで、巨大で、かわいい盆栽が数多くあらわされた、明治時代の浮世絵版画にスポットをあてます。新時代の風俗をリアルに伝える明治の浮世絵には、明治美人たちの部屋のインテリアや、話題の観光スポットとなった植木屋の庭、そして盆栽尽くしのおもちゃ絵などなど、どの時代よりも盆栽が生活の中に満ちあふれています。

本展は、これまで紹介されることの少なかった個人蔵のコレクションを中心に、名品、逸品、ときには珍品の「盆栽×浮世絵版画」が会場を埋め尽くす初めての試みです。名づけて、「ウキヨエ盆栽園」。浮世絵版画に描かれた明治の盆栽文化に遊んでみませんか？

特別展 ウキヨエ盆栽園 ~盆栽デ、明治ヲアソブ 開催情報

【会期】

前期：平成24年3月24日(土)～4月17日(火)

後期：平成24年4月20日(金)～5月15日(火)

【展示構成】

1. 江戸から明治へ～近代化のなかで
2. 話題の観光スポット～植木屋の庭
3. 遊んで憶える～盆栽づくし
4. 美人を彩る～明治美人の道具立て

■主催 さいたま市大宮盆栽美術館

■後援 (財)日本花普及センター、英国王立園芸協会日本支部、さいたま商工会議所、NHKさいたま放送局、テレ玉、埼玉新聞

【特別イベント】

・特別展講演会

① 4月14日(土) 盆栽を愛した明治美人 日野原建司氏 (太田記念美術館主幹学芸員)

② 4月21日(土) 明治の鉢植とおもちゃ絵 湯浅淑子氏 (たばこと塩の博物館主任学芸員)

※ 両日とも13時30分～、当日先着40名様程度、無料

・特別展ギャラリートーク

4月8日(日)、25日(水)、5月13日(日)

※ 全日程とも13時30分～、当日の観覧券が必要です

展覧会スケジュール

特集展示「盆栽の日」展

平成24年 5月11日(金)～15日(火)

美術コレクション展「初夏の風」

平成24年 6月1日(金)～27日(水)

特集展示 さつき盆栽展(仮称)

平成24年 6月8日(金)～20日(水)

盆美 コラム

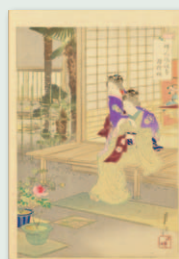
02

学芸員 田口 文哉

今号からこのコラムでは、当館学芸員が表紙に掲載した作品などを解説していきます。今回の表紙を飾るのは、特別展「ウキヨエ盆栽園」に出品される、尾形月耕作《婦人風俗尽 縫模様》です。本作は、いけばなや夕涼みといった女性たちの趣味や行事などの風俗を描写した連作の内の一点です。やさしい色づかいや、版画ではありますが水彩画を思わせるようなやわらかなタッチが特徴的で、原色を用いて輪郭線も明確な江戸時代の浮世絵版画にはない、繊細な雰囲気を感じられます。

縁側に腰掛けて針仕事をする女性の肩口には、娘さんであろう少女が寄りかかり、母親に甘えています。少女の視線の先を追うと、庭の敷石の上に置かれた二鉢の盆栽が目にとまります。右側の鋳打ちの文様が施された鉢には、紅色の花を一輪咲かせた牡丹、そして左は縞文の瑠璃釉の鉢に樹木が植えられています。少女の眼は、その牡丹の傍らを舞い飛ぶ一匹の紋黄蝶と、そこから左奥へと飛んでいったもう一匹の蝶を追っているのでしょうか。こうしたのどかな春の縁先の情景を、丁寧に描写した一作です。

(本作品は後期に展示されます)



連載

盆栽の業^{わざ} 02「植替え」

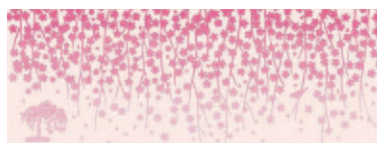
春の作業で重要なのは、「植替え」です。植替えを行うことにより充実した育成環境を整え、樹勢の活性化を図るようにします。毎年必ず行う必要はありませんが、目安として3～5年に1回程度行います。樹木の根は、大別して「太い根」と「細い根」があり、それぞれ役割が違います。太い根は成長した幹をしっかりと支えること、細い根は水分や養分を土中から吸収することが主な役割です。植替え作業で重要なのは、この太い根を切除することで、これにより盆栽の過度の成長を管理します。人の手により盆器に植えられている以上は適切な管理を行う必要があり、怠けていい加減なことをしてしまうと、盆栽の生育に悪い影響を与えてしまいます。大切なのは、人と盆栽が共に成長することであり、人より永く生きられる盆栽を過去から未来に繋げることです。生命力溢れる植物としての盆栽を鑑みることで、人はそこに純粋な魅力や生命の大切さを思うのでしょうか。



トピックス

新ミュージアムグッズ!! 「かまわぬ」コラボ手拭い、発売

手拭い専門店「かまわぬ」とコラボレーションしてオリジナル手拭いを2種類製作しました。生地・型紙・染めなど全ての工程を職人の手によって作り出す「ちゅうせん注染」という技法で製作されています。「日暮し」と「桜」の2種類で、各1,000円です。
(写真は「桜」です)



◀拡大図

今年も「大盆栽まつり」が 開催されます



近隣の大宮盆栽村では、5月3日(木)から5日(土)まで毎年恒例の「大盆栽まつり」が開催されます。今年で29回目を数え、市民盆栽展や盆栽・盆器即売会などが催されていて、毎年多くの方々が賑わっています。是非お立ち寄りください。

当館初 さつき盆栽展(仮称)、開催

6月8日(金)から20日(水)まで、さつき盆栽作家・磯部繁男氏による、当館初のさつき盆栽展を開催します。さつきは、その変化に富んだ樹形や美しく色彩豊かな花が盆栽の世界で大変好まれています。2週間という短い展示期間ですので、お見逃しがないようご来館ください。



イベント スケジュール 2012

GT … ギャラリートーク 13時半～ **実技** … 盆栽実技 14時～ **子ども** … 子ども向け盆栽入門講座 13時半～※
講演 … 講演会 13時半～ **相談** … 小・中・高生盆栽相談デー 9時半～ **WS** … ワークショップ 13時半～※
 … ウキヨエ盆栽園 … 大盆栽まつり … 企画展「盆栽の日」
 … 美術コレクション展「初夏の風」 … さつき盆栽展（仮称）

※は要事前申し込み

4 April	5 May	6 June
1 日 ウキヨエ盆栽園	1 火	1 金 美術コレクション展「初夏の風」
2 月	2 水	2 土
3 火	3 木 大盆栽まつり	3 日
4 水	4 金	4 月
5 木 休館日	5 土	5 火
6 金	6 日	6 水
7 土	7 月	7 木 休館日
8 日 GT 相談	8 火	8 金 さつき盆栽展
9 月	9 水	9 土
10 火	10 木 休館日	10 日 GT 相談
11 水	11 金 企画展「盆栽の日」	11 月
12 木 休館日	12 土	12 火
13 金	13 日 GT 相談	13 水
14 土 講演	14 月	14 木 休館日
15 日 WS	15 火	15 金
16 月	16 水 休館日	16 土 子ども
17 火	17 木	17 日 WS
18 水 休館日	18 金	18 月
19 木 休館日	19 土 子ども	19 火
20 金	20 日 WS	20 水 GT
21 土 講演	21 月	21 木 休館日
22 日 実技	22 火	22 金
23 月	23 水 GT	23 土 実技
24 火	24 木 休館日	24 日 実技
25 水 GT	25 金	25 月
26 木 休館日	26 土 実技	26 火
27 金	27 日 実技	27 水
28 土 子ども	28 月	28 木 休館日
29 日 実技	29 火	29 金
30 月	30 水 休館日	30 土
	31 木 休館日	

子ども向け盆栽入門講座

小・中学生を対象とした全6回の講座。各回ごとに盆栽作りや盆栽観賞、エコバック制作などを行います。（各日13時30分開始）

4/28(土)、5/19(土)、
6/16(土)、7/14(土)、
8/18(土)、9/22(土)



場所：講座室 定員：10名（応募者多数の場合は抽選）
費用：3,500円（全6回分）

※事前申込制：4月20日（金）までに、当館へお申し込みください。

盆栽ワークショップ

盆栽の基本を学びながら、剪定や植え替えをして、手のひらサイズの小さな盆栽を作ります。（各日13時30分～15時）

4/15(日)、5/20(日)、6/17(日)

場所：講座室 定員：各回10名（応募者多数の場合は抽選）
費用：各回2,000円

※事前申込制：各月の詳細についてはホームページ等でご確認ください。

小・中・高生 盆栽相談デー

盆栽技師が小中学生・高校生を対象に盆栽の育て方・管理のやり方・技術をお教えします。（各日9時30分開始）

4/8(日)、5/13(日)、6/10(日)

※7月以降も毎月1～2回程度開催を予定

場所：講座室 定員：無し 費用：無料



開館時間 3月～10月 午前9時～午後4時30分
11月～2月 午前9時～午後4時
（入館は30分前まで）

休館日 木曜日（祝日をのぞく）、年末年始、臨時休館日あり

観覧料 一般 300円（200円）
高大生・65歳以上 150円（100円）
小中学生 100円（50円）

*障害者手帳をお持ちの方と付き添いの方一名は半額
*()内は20名以上の団体料金

発行



さいたま市

大宮盆栽美術館

<http://www.bonsai-art-museum.jp>

〒331-0804 埼玉県さいたま市北区土呂町 2-24-3

TEL 048-780-2091 FAX 048-668-2323